光山だより

１１月号
発　行
大沢ふれあいのまちづくり
協議会広報部
http://www.ozo.jp

大沢幼稚園児の運動会

リズムダンス「たのしくおどろう」６人の幼児が、広い、広い運動場で、「パプリカ」の曲に合わせて、たのしく、元気良く、大沢オリジナルのリズムダンスをしました。かけっこ「はしれ！全力！」ゴールめざして全力で走りました。玉入れ「おどって　ねらって」赤玉、白玉をいっぱい入れられるようにかごをねらって投げました。大玉転がし「ごろん　ゴロン……」大きな、大きな赤玉、白玉を、２人で力を合わせて転がしました。

楽しく、元気よく、笑顔いっぱい、すてきな運動会でした。

（幼稚園　中山　貞二）

大沢オリンピック　2021

大沢小学校の運動会

10月7日の秋晴れに大沢オリンピック２０２１が行われました。園児児童が熱く、かわいく、一生懸命に演技をしました。最高学年６年生は皆をリードし、きびきびと動きました。得点競技はどれも白熱して予想外の結果になることが多く、盛り上がりました。

最後の演技は新大沢音頭でした。保護者の方も一緒に踊って和やかな雰囲気でした。１年生は「もっとおどりたかった。」と感想に書きました。来年も楽しみです。

日差しが暑かったですが、みんなの頑張りと保護者の方の応援でよいオリンピックになりました。（大沢小　中田　晃睦）

大沢中学校の運動会

今年度の運動会は、生徒有志による運動会実行委員が中心となり、企画・運営・進行をしました。運動が得意な生徒も苦手な生徒も、すべての生徒が楽しめる運動会を目指し、話し合いを続けてきました。

生徒同士が協同して対話、議論を重ね、練習、そして本番も見事に進行することができました。運動会を通じて、一人では味わうことができない喜びや感動を、大沢中学校の関係者全員（生徒・先生・保護者の方・地域の方）で味わい、無事に運動会を終えられたことに感謝申し上げます。

（大沢中　坂口　一路）

子ども達と防災学習

大沢町の田にあった稲穂の姿が消え、山々が色づいてきました。収穫の程はいかがでしたか？気温が下がり始めましたので、風邪をひかないようにご注意ください。

さて防災福祉コミュニティの活動ですが、９月７日と28日に大沢小学校４年生14名と防コミ婦人リーダーによります地域防災学習を行いました。７日は土砂災害の知識を学び実際の災害現場を見学しました。28日は福祉センターで、防コミの意義説明や防災の心構えを子どもの目線にたちクイズ方式で学びました。そのあと避難所運営の一部である停電時の発電機照明と段ボールベット組立やコロナ対応シェルター体験を行いました。（小学校のホームページに掲載されています）質問時には、子供達全員が活発に手をあげて理解し、組立体験時には全員が協力し合い素早く組立て笑顔がいっぱいでした。私が小学生の頃は秋になると農繁期の短縮授業があり、田の手伝いを喜んで？した位です防災の事を考えたことは記憶に無く、本当に自然界が変わってしまったと痛感しています。

＊活動のおしらせ

11月２日・４日・９日に中学校２年生が前年同様トライやるアクションで大沢まもろう防災学習を行います。初日は神戸高専の土砂専門、河川専門の先生方に学び、大沢町の危険な場所を落し込んで、４日には防コミ男性リーダーと共に実際の災害箇所や危険個所をフィールドワークします。各地域の皆様におかれましては子供達を見かけられましたら、温かい目で見守っていただければ幸いです。

尚、初日の先生方の講義は町民も受講できます。詳細は各支部長までお問い合わせください。

（安井　健十）

10月31日（日）　投票日

神戸市長選挙
衆議院議員総選挙
最高裁判所裁判官国民審査
それぞれ大事な一票投票しましょう

インフルエンザにも注意しましょう

◇今年は流行するの？

前シーズン、インフルエンザウイルスにかかった人は少数でした。今後、国際的な人の移動などが再開されれば、ウイルスが拡散され大きな流行を起こす可能性があります！

⇒そのため、インフルエンザワクチンの積極的な接種が推奨されています

◇予防接種はいつするの？

日本でのインフルエンザの発生は、毎年11月下旬から12月上旬に始まり、翌年の１～３月頃に患者数が増加します。インフルエンザワクチンの予防接種は、10月から始まっています。ワクチンの効果が得られるまで約２週間かかります。流行期に備えて、できるだけ12月中旬までに接種しましょう。詳しくは、広報紙KOBE等をご覧ください。なお、新型コロナウイルスワクチンとインフルエンザなどのその他のワクチンとは、互いに片方のワクチンを受けてから13日以上開けて接種することになるのでご注意ください。

◇インフルエンザの予防方法は？

■外出時の、手洗いうがい

■予防接種

■適度な湿度の保持

空気が乾燥すると、のどの粘膜の防御機能が低下し、インフルエンザにかかりやすくなります。特に乾燥しやすい室内では加湿器などを使って、十分な湿度（50～60％）を保つことも効果的です。

■十分な休養と栄養摂取

■咳エチケットを守りましょう

参考：神戸市ＨＰ「インフルエンザに注意しましょう」

日本感染症学会「２０２１－２０２２年シーズンにおけるインフルエンザワクチン接種に関する考え方」

お知らせ

❶12月開催予定の町民ふれあいカラオケ大会は、今年はコロナ禍の状況のなか中止とさせていただきます。ご理解のほどお願い申し上げます。（ふれあいのまちづくり協議会）

❷11月23日（祝）婦人会資源回収・金属ゴミ回収について　当日８時までに各収集場所にお出しください。金属ゴミには中大沢農業倉庫横の１か所です。金属ゴミについては　家電製品は含まれませんのでご注意ください。ストーブの灯油は危険ですので必ず完全に抜き取ってください。出してよいか分からない場合は事前に婦人会迄お尋ねください。ご協力お願いいたします。

❸神戸市市民検診　健診日時　11月30日（火）９時30分～12時　場所ＪＡ大沢支店　婦人会で取りまとめいたしますので11月15日までに各支部長までお申し込みください。

お礼

今年も９月に通学路の清掃、有難うございました。

俳句投句

父植えし柿はたわわに七十年　正子
曲り角まはれば生家柿たわわ　三恵子
あたたかし百寿の祝詞（ことば）菊日和　純子
秋の雲終の住処の畑仕事　弘枝

絵　小西恵子

横断歩道ができました

福祉センター駐車場横

行事予定

11／1　光山だより編集委員会
11／3　大沢フェスタ
11／5　民生児童委員協議会定例会
11／12　婦人会定例役員会
11／13　ふれあいコメづくり広場　収穫祭
11／18　自治連合会定例役員会
11／23　ふれあいエコハイキング　資源集団回収
11／25　大型金属ゴミ回収　光山だより配布

大沢地域社会福祉協議会
善意の寄付をいただきました。有難うございました。
中尾　幸夫様
岡田　晶子様

町民の動き

うぶごえ

10／8中大沢　來田直也さん　英志郎ちゃんを

おくやみ

10／19中大沢　石野正子様82歳

【定住促進プロジェクト】
大沢町の定住促進ポスターのＡ２サイズ版（３種類）についても、町内外の多くの施設で掲示いただいています。見かけた際には、ぜひ立ち止まって見てみてください。
6月に実施しました空き家内見会で内見いただいた5件の物件について、2件の物件についての移住が決まりました。また、他2件についても、現在交渉中であり、引き続き、大沢町へ安心して移住できるようサポートしてまいります。大沢町へ移住される方を今後も増やしていくため、空き家・空き地のご相談など、どんな些細なことでも構いませんので、お気軽にご相談ください。

【都市との交流プロジェクト】
どろんこバレーボール神戸大会会場にて植栽しましたヒマワリの種取りを、10月20日に実施しました。採取した種については、大沢フェスタにて来場される方へお配りできればと思います。大沢の思いのこもったヒマワリの種が、新たな場所へと旅立っていくのを心から嬉しく思います。
＊今後の予定＊
大沢フェスタ　11月3日（水・祝）10時～16時イオンモール神戸北１Ｆさざんかコートにて
おおぞうふれあいエコハイキング　11月23日（火・祝）10時半～14時半　参加お問い合わせは大沢出張所まで

【交通プロジェクト】
9月30日に拡大会議を行い、大沢町地域コミュニティ交通の運行プランの検討を行いました。来春からの試験運行またその後の本格運行に向けて、これからも皆様方のご期待に添える様に取り組んで参りたいと思います。

【生物多様性プロジェクト】
11月7日（日）10時～12時に、人と自然の博物館主催の外来生物セミナーが地域福祉センターで実施されます。大沢の豊かな自然に触れていただきながら、希少生物や外来生物についての知識を深めていただきます。

【おいしい大沢プロジェクト】
イノシシ7匹、捕獲！
さる9月26日と10月6日の二日、猟友会の協力を得て、それぞれ4匹、3匹計7匹の猪を箱罠で捕まえました。これほど多くの猪を短期間に捕まえたのは、あまり例が無いでしょう。どこの地区でも作物が荒らされるだけでなく畔や土手が壊され困っています。うまくいったのは、長い間餌付けを続けたのと、罠を両扉のタイプを使ったせいではないかと思っています。周辺では捕獲後、被害がほとんど無くなりました。参考にしてもらえたら幸いです。

神戸でハマる、おいしい里山ぐらし。

吉田さんの地域おこしコーナー

さつまいも掘りサイクリング

秋の味覚狩り「さつまいも掘り」とサイクリングがセットになったツアーが実施されました。芋掘りは毎年、小さな子供から大人まで多くの人が楽しんでいます。今回は家族向けだけではなく、アイドルグループ the mishmash との交流イベントとしても1日開催されました。参加者には大変好評で、普段土に触れることのない人たちも芋掘りをしてリフレッシュできたようです。これからもいろいろ企画していくので皆様ご協力よろしくお願いします。

大沢ふれあいコメづくりひろば

親子で挑戦…稲刈り＆焼き芋つくり

10月16日（土）9家族30名の参加者を得て、『都市との交流…大沢体験の場づくり』事業の一つとして、今年第3回目の「ふれあいコメづくりひろば－稲刈り＆焼き芋つくり編」を、上大沢ふれあい会館と周辺の圃場で開催しました。新型コロナウイルス感染防止対策として、マスク着用の上、お互いに防止意識を確認し、事業開始時には検温と消毒を行ない実施しました。
稲刈りは指導員から説明を受け稲木掛け作業までを体験。参加の子ども達は慣れない手つきで鎌を持ち、上手に稲刈りを行いました。はじめて体験する参加者からは、「人生ではじめて大変な思いをして、普段食べている米の大切さがわかりました」との声。また、美味しそうに焼き芋を食べている親子の姿も印象的でした。
実際に鎌を持って稲刈りを行ったこと、焼き芋を自分で作り食べたことは貴重な体験だったと思います。
そして、次回「収穫祭」で出逢えることを楽しみに会場を後にしました。
（大家重明）

秋祭り

簾天満神社

10月10日長尾町一之宮神社より神官お二人をお迎えし宮守の皆様5名により午前10時から神事が執り行われました。時節柄会食等はお控えいただきましたが、神官のお一人は西宮広田神社にお務めで阪神タイガースの選手による勝利祈願の参詣や地域のお子様による田植・刈取の儀のお話をされ、なごやかな歓談で式典を終えました。

神付素盞嗚尊神社

秋晴れの空のもと10月9日素盞嗚尊神社の秋祭りの祭典を執り行いました。コロナ禍の中ということで集落の氏子のみの参加となりました。宮司様をお迎えし、おとうの送り手と受け手は拝殿で、氏子たちは境内で祝詞を上げていただきました。皆で、お酒とした餅をいただき、今年の秋祭りも無事に終えることができました。

日西原天満神社

秋の祭礼は神楽の奉納や氏子による出店、子供神輿や子供相撲と奉納された餅まきで締めくくるのが恒例で、崇拝する鎮守の森で、住民の交流と結束を高める場にもなっていたが、今年もやむなくコロナ感染対策で、神社役員だけで祭典を執行したが、集い楽しめる祭りを取り戻したいものです。

上大沢素盞雄尊社

秋祭りは、感染予防をし、9日宵宮は大祓いを、10日本宮は祭典に続き太鼓と祭り歌が奉納されました。規模は縮小され当日は夏のような暑さの中でしたが太鼓の響きはいつもと変わらず力強いものがありました。地元参拝の方々も手拍子で応援され、豊穣、安泰と皆の思いが感謝の心ひとつになったひと時でした。

中大沢素盞嗚尊神社

秋祭りは、10月10日近辺の土日に実施されます。土曜日は、宵宮で獅子舞の家廻りと宿からお宮さんまでの練り込み、そして神社での獅子舞。日曜日は、本宮で神社での神事、直会、獅子舞、お供え物のお餅や菓子撒きなどで楽しみますが、ここ2年はコロナ感染対策で神事中心の簡易開催となり残念です。来年こそ正規開催できることを願っています。

市原豊歳神社

秋祭りは、今年は神事のみを行いました。午後からはコロナ対策をして、地域のふれあいの場として参拝して下さった宮大工の方に豊歳神社の建立について話を聞きました。秋祭りを継承していくには簡素化してでも継続していくことが大切だと思いました。

見守り活動

民生児童委員は年配の人、又学校園の登校見守りを主としています。
年配の方の自宅訪問時は、マスクや消毒液を持参してお互いにコロナ感染に注意しています。又電話で安否確認や、自宅近くの畑におられる時は近況・体調をお聞きしています。お留守の時は連絡書をポストにお入れしています。
92才の男性訪問時、英語本と英語辞書を見ながら勉強されてたり、杖をついて日光の下で運動をされていました。他に見守りグループと弁当の配達もしています。「いろいろのごちそう美味しかったわ。ありがとう！」と言う絵手紙を空容器につけてくださることもありました。
それぞれ体に気をつけて生活されています。コロナが収束しましたら、昼食会や歌で楽しくお話したいと思います。ただ、家を暫く空ける時は近所の人や民生委員に声掛けをお願いします。
皆様の困り事は、行政の専門家やあんしんすこやかセンターと話をお聞きしますのでご相談下さい。いつまでもお元気で！
（辻憲治）

訪問診療って？

訪問診療って？あまり馴染みがないかと思いますが、「ずっとお家でくらしたい」という方とご家族のためにご自宅へ伺い診療を行うことを言います。外来診療や入院と比べると、病院へ通院するための手段の確保や付き添うことが難しい場合に、自宅にお伺いするのでそのような心配はありません。健康管理だけでなく、必要に応じて検査や簡易な医療処置なども行うことができます。定期的に訪問することで体調が悪い場合や看取りなどの対応もご自宅で可能です。

提供エリア
※田場医院より半径16㎞以内
三田市全域、神戸市北区、吉川町、今田町
お住いの地域によっては往診できない可能性もございますため、あらかじめお問い合わせください。
（廣田　篤史）

「まんかいホームクリニック」
往診・在宅医療のご相談はこちら
090-4985-1083
FAX:079-565-5436
<月～金>9:00～16:00／<土>9:00～14:00